

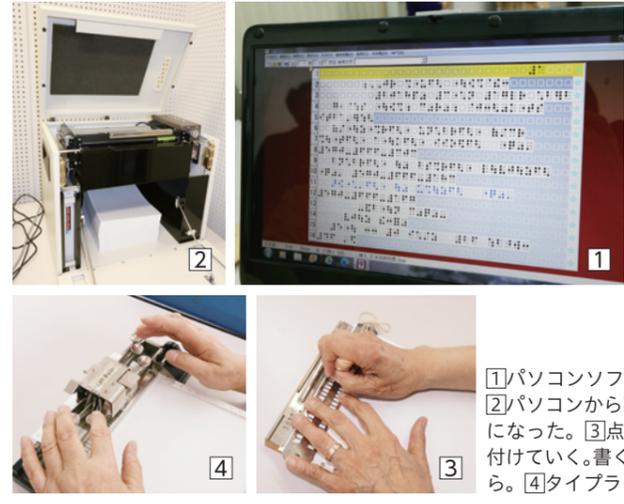
1人でも必要とする人がいれば 点訳をしていきます。

点字グループ「あけぼの」取材 企画財政課

サントピア大竹の2階にあるボランティアルーム。社会福祉協議会に登録されているボランティア団体から利用できるスペースです。

5月7日、ここで作業しているのは、点字グループ「あけぼの」の皆さん。このグループは、「広報おたけ」や「おおたけ市議会だより」、「大竹市社協だより ほほえみ」などの刊行物の点訳を行っています。5月は、3紙の発行が重なるため、作業量も多い月です。

各広報紙の発行後、点訳を分担。各自が持ち帰り、パソコンソフトを使って訳します。それを持ち寄り、社協に備え付けられている点字プリンターで印字。打ち出されたものを製本すると、32ページの広報紙が何十倍もの厚さの本になります。



①パソコンソフトを使うと、一気に点字に変換できる。②パソコンから専用の点字プリンターで印字できるようになった。③点字は横書き。点字盤で1文字ずつ凹凸を付けていく。書くときは右から、裏返して読むときは左から。④タイプライターは、6つのボタンを使って打つ。



出来上がった点字の広報紙を手に、「あけぼの」の皆さん。

日本で最初に発行された点字新聞の名前から付けました。現在は、パソコンソフトで訳していきますが、当時は全て手作業。点字盤を使って一つ一つ穴に凹凸を付けていくものでした。1マスの中の6

つの穴の組み合わせで文字を表します。1字でも間違えると、最初からやり直さなければなりません。最後のほうで間違えると、泣きそうになることもあったといいます。そんな苦労があった時代です。

その後、点字のタイプライター、パソコンへと変化。中には点字で絵が描けるソフトもあるそうです。

現在

代表を務める金子洋子さんから12人で活動しているグループですが、42年になる歴史の中では、メンバーが3人に減った時期もあったといいます。そんな苦しいときを乗り越えてきたグループは、4月29日、春の褒章で、長年にわたり社会に奉仕する活動に従事してきたことが評価され、緑綬褒章が授けられました。

しかし、メンバーも次第に高齢化していくことが悩みの種。若い人の参加を望んでいます。

「仮に点訳を必要としている人が1人でもいればやらなければいけないと思っています」。使命感を持って携わるメンバーらの言葉が心に響きました。



佐伯 明己さん



前田 満樹(マッキー)さん

新たに登録 大好き大竹応援大使

問い合わせ 企画財政課 ☎592125

情報発信力や影響力のある人に、大竹市の魅力を発信してもらおうと『大好き大竹応援大使』の制度が3月にできました。ゴッホ向井ブルーさん、Yuniko Miyakeさんに続いて、新たに2人の大使が誕生。登録されたのは、広島市で整体院を営む佐伯明己さん。大竹市内での音楽活動に加え、音楽イベントを主催し、FMはつかいちでパーソナリティーを務めるマッキーこと前田満樹さんです。

9歳から10年間大竹市に住む。広島県観光協会のHITひろしま観光大使にも就任し、YouTubeで広島の魅力を発信する活動をしている。前田満樹(マッキー)さん2010年から2017年まで、中国・四国地方各地で音楽イベント「ウエスト・ミュージック・ジャンボリー」を主催。FMはつかいちでは、10年にわたり番組を続けている。



5月4日 ゴールデンウィーク中の晴海臨海公園。大型複合遊具広場は、多くの家族連れでにぎわいました。日差しを避けるように、ファミリーテントがずらりと立ち並び光景は圧巻。公園内には、キッチンカーが試験的に出店し、アイスやシェークなどの軽食や、ハンバーガー、カレーなどの販売もありました。広場に隣接するデイキャンプ場で楽しいひとときを過ごしていた広島市から訪れた家族は、「利用するのは2回目です。近くにスーパーもあって食材が調達しやすくていい」とのことでした。



5月10日 新型コロナウイルスのワクチン集団接種が始まりました。この日は、広島西医療センターの駐車場の仮設の接種会場で、事前予約をした65歳以上の市民約160人が接種を受けました。会場内で検温や問診を終えると、ワクチンを接種します。手際良い注射に「いつ打ったか気づかないくらい」と感想をもらす人も。接種後は、体調に変化がないか見極めるため15分間別室で待機。2回目の接種の予約を済ませると、ひとまず安堵した表情を浮かべていました。次回のワクチン接種の予約は、6月14日(月)8時40分からです。

新型コロナウイルスワクチン集団接種
高齢者のインターネットでの予約をお手伝いします。
一般社団法人 大竹青年会議所
予約枠が埋まり次第終了します。
とき 6月14日(月) 8時30分～12時
ところ アゼリアおおたけ(大竹会館) ※接種券を必ずお持ちください。
詳しくは、広報6月号と一緒に配布したチラシをご覧ください。

毎月第3土曜日は 獲れたての地元の魚を/ ぞろぞろしております
6月19日(土)
9時30分～
ところ 「たいたいこんぼ」
(くば漁業協同組合内施設玖波3丁目8番13号)
※内容は変更になることがあります。
問い合わせ おおたけ水産GOGO市実行委員会(くば漁業協同組合内) ☎57-7034

新型コロナウイルス感染症拡大防止のため、掲載している催しなどは、中止または延期になる場合があります。